

熊本市放課後児童支援員認定資格研修 受講申込書

ふりがな				性別
氏 名				男・女
生年月日	年 月 日			
住 所	〒 ー			
連絡先電話番号				
勤務先 放課後児童クラブ名	(所在市町村名：)		支援員経験年数	年
受講資格：放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準（平成26年厚生労働省令第63号）				
① 保育士の資格を有する者 ② 社会福祉士の資格を有する者 ③ 学校教育法（昭和22年法律第26号）の規定による高等学校（旧中等学校令（昭和18年勅令第36号）による中等学校を含む。）若しくは中等教育学校を卒業した者、同法第90条第2項の規定により大学への入学を認められた者若しくは通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は文部科学大臣がこれと同等以上の資格を有すると認定した者（⑨において「高等学校卒業者等」という。）であって、2年以上児童福祉事業に従事したもの ④ 教育職員免許法（昭和二十四年法律第百四十七号）第四条に規定する免許状を有する者 ⑤ 学校教育法の規定による大学（旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学を含む。）において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者 ⑥ 学校教育法の規定による大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程において優秀な成績で単位を修得したことにより、同法第102条第2項の規定により大学院への入学が認められた者 ⑦ 学校教育法の規定による大学院において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専攻する研究科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者 ⑧ 外国の大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者 ⑨ 高等学校卒業者等であり、かつ2年以上放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事した者であって、市町村長が適当と認めたもの ⑩ 5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市町村長が適当と認めたもの				左のうち該当する番号を記載してください。 ※証明書類を添付してください。
科目免除の有無	有 ・ 無	※上記①、②、④の方は、科目免除が受けられます。 ※科目免除を受ける場合は、科目免除申請書も記載してください。		
一部科目修了証の有無	有 ・ 無	「有」の場合、取得年度	年度 (一部科目修了証の写しを添付してください)	

※ 本申込書に記載いただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関することに使用するほか、厚生労働省への資格認定者情報の報告及び都道府県・市町村間の相互の利用・提供のために使用します。

熊本市放課後児童支援員認定資格研修

受 講 票

氏名	
----	--

※ 事務局記入欄

受講番号	
------	--

顔 写 真 貼 付 欄
